

令和 5 年 度

港湾局関係予算決定概要

令和 4 年 12 月 23 日

国土交通省港湾局

【主要項目】

(1) 国際コンテナ戦略港湾の機能強化 [国費 488 億円]

「集貨」「創貨」「競争力強化」を柱とする国際コンテナ戦略港湾政策を推進する。令和5年度は、国際戦略港湾競争力強化実証事業及び次世代コンテナターミナルの構築に向けた港湾技術開発を新たに実施し、国際コンテナ戦略港湾の機能強化の取組を加速する。

(2) 港湾における DX の推進 [国費 16 億円]

サイバーポートの構築や利用促進に取り組むほか、港湾整備における ICT 施工や3次元データ活用の推進など、抜本的な生産性の向上に資する DX の取組を推進する。

(3) 港湾における GX の推進 [国費 426 億円]

洋上風力発電の基地港湾の整備等の推進、カーボンニュートラルポート（CNP）形成計画の策定に対する支援、新技術を活用した CNP 形成に関する高度化実証など、港湾におけるカーボンニュートラル実現に向けた取組を推進する。

(4) 国民の安全・安心の確保 [国費 1,157 億円]

大規模災害に対する港湾の防災・減災、国土強靱化、地震・津波・高潮・侵食災害に備えた港湾海岸の整備、将来を見据えた港湾施設・海岸保全施設の老朽化対策など、防災・減災、国土強靱化施策を推進する。

(5) 地域の基幹産業の競争力強化のための港湾整備 [国費 169 億円]

地域の基幹産業の競争力強化や民間投資の誘発等に資する港湾機能の強化に取り組むとともに、内航フェリー・RORO 輸送網の構築、産地と港湾が連携した農林水産物・食品の輸出促進のための港湾整備を推進する。

注) 上記のうち一部は国費を重複計上している。